

JASDAQ:7918

株式会社ヴィア・ホールディングス  
代表取締役社長 大場典彦



2015年12月14日

ふだんの暮らしに“ 外食の楽しさ ”を。  
～ 小型専門店づくりの天才集団を目指して～





## I. 会社概要

～ 多彩な業態ラインナップで全国展開 ～

## II. 成長戦略

～ 既存店への集中投資で収益力強化 ～

# I. 会社概要

～ 多彩な業態ラインナップで全国展開 ～



株式会社 **ヴィア・ホールディングス**

# ヴィア・グループの概要



1	商号	株式会社ヴィア・ホールディングス VIA HOLDINGS INC.
2	所在地	〒112-0014 東京都文京区関口1-43-5 新目白ビル4F
3	設立	1948年2月(1934年に印刷流通事業を創業。当期で創業81年)
4	代表者	代表取締役会長 横川 紀夫 代表取締役社長 大場 典彦
5	資本金	16億円
6	従業員数	正社員732名、パート・アルバイト6,930名
7	会社規模	売上高256億円 営業利益7億円 (2015年3月期)
8	店舗数	575店舗(直営496店舗、FC79店舗)

(2015年9月末現在)

代表取締役会長  
横川 紀夫



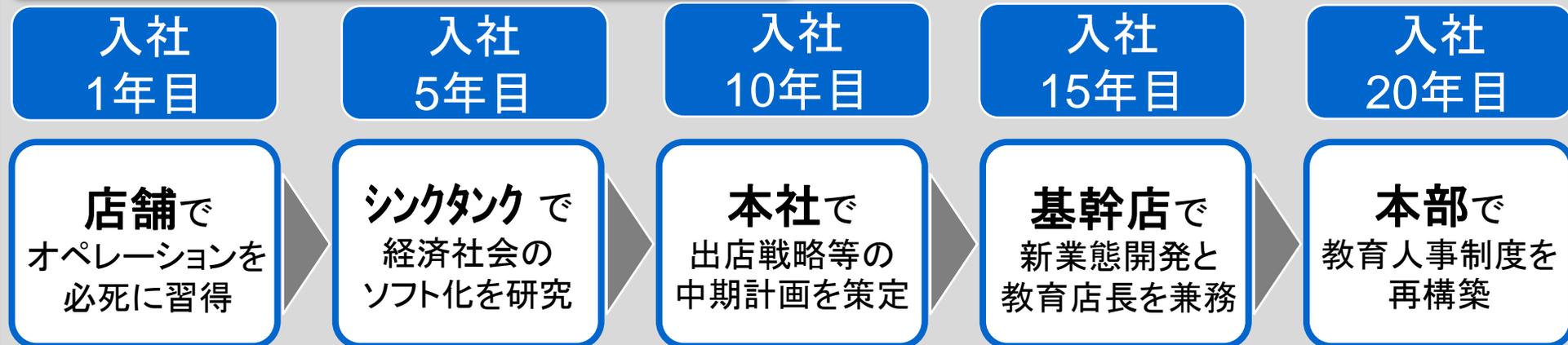
代表取締役社長  
大場 典彦



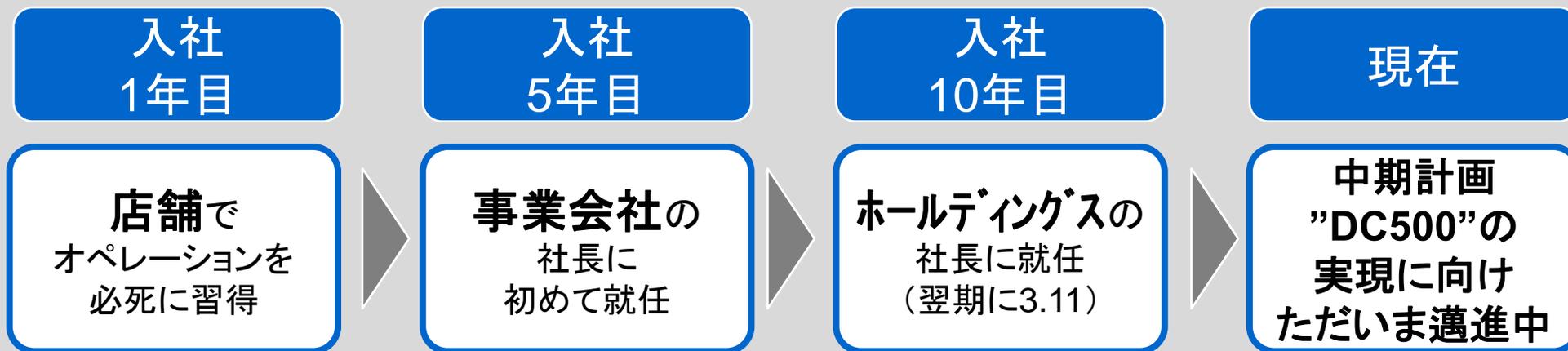
# 外食一筋。これまでを振り返る



## すかいらーく時代

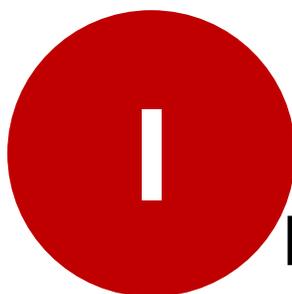


## ヴィアホールディングス時代





Valuable &



Imaginative



Addition

大いなる想像力で  
社会貢献性の高い付加価値を創出し  
未来への道を力強く切り拓いていこう！



ブラックは「宇宙＝秩序、創造」



レッドは「心＝情熱、思いやり」



ブルーは「水＝生命、知性」

## 経営理念

心が響きあう価値の創造

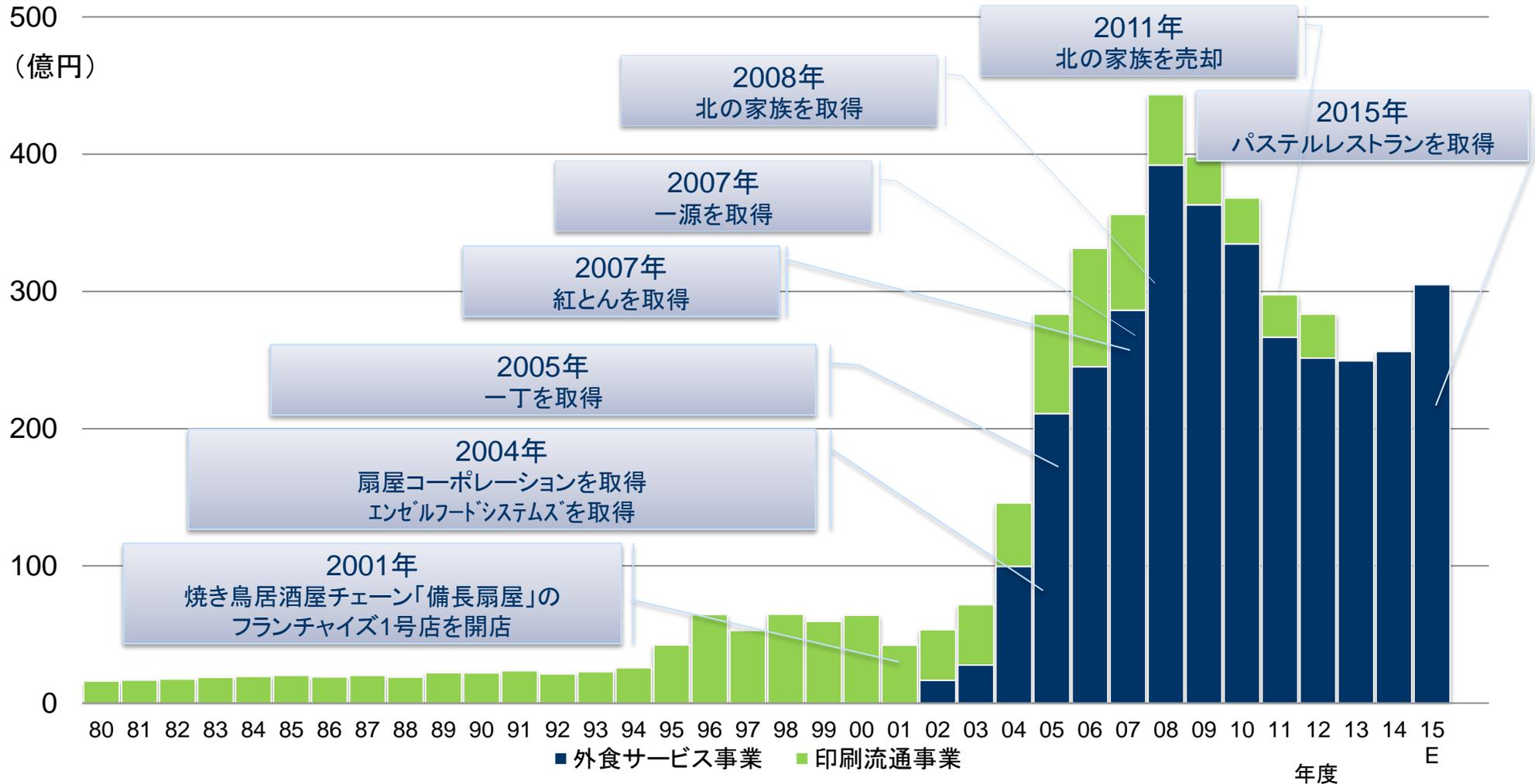
## 経営方針

- 1 お客様と地域 から 支持され続ける店舗づくり
- 2 社員 一人 ひとりが 生き活きと働く 環境づくり
- 3 新たな企業価値の創出に挑戦する風土づくり

## 基準価値

客数は信・客数は財・客数は実。  
客数こそ、未来への力なり。

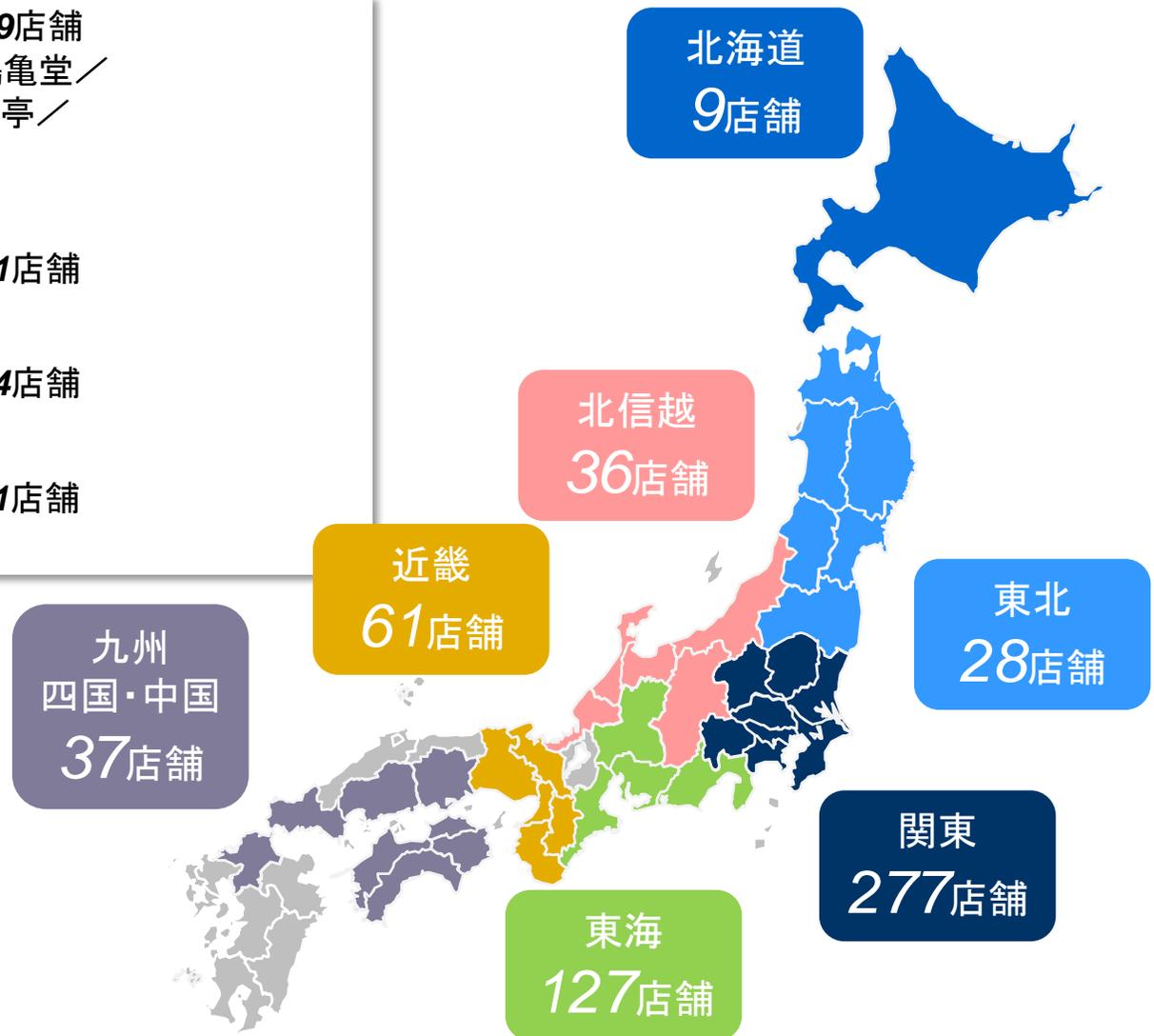
## 印刷流通事業から、M&Aでフードサービス専門集団に転身



## 41都道府県に24ブランド、575店舗を展開

- 株式会社扇屋コーポレーション 479店舗  
備長扇屋／やきとりの扇屋／本陣串や／鶴亀堂／  
ステーキハウス松木／オープン亭／カプチーナ／双喜亭／  
虎包／オリーブの実／ベッラベ〜ラ／ビバリー／  
シェンスパーク／シェンスグリル／パスタモレ等
- 株式会社一丁 21店舗  
魚や一丁
- 株式会社一源 24店舗  
いちげん／とりげん／串げん 等
- 株式会社紅とん 51店舗  
紅とん／ぼちぼち

(2015年9月末現在)



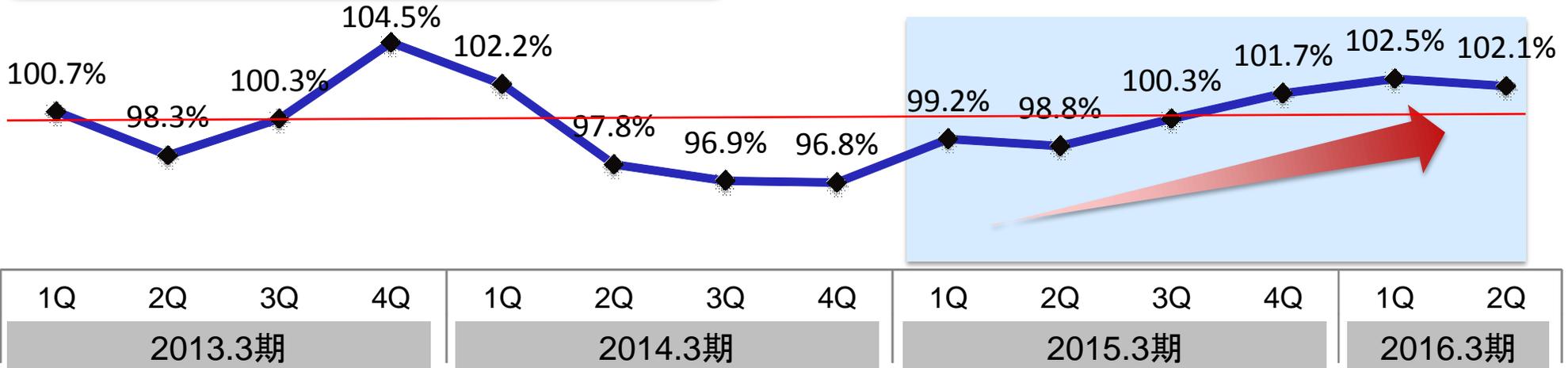
## 「3世代ファミリー」が楽しめる、郊外型の焼き鳥店

業態・店舗数	炭火焼き鳥店 ・ 360店
客単価	2,300円
ターゲット	3世代ファミリー・サラリーマン
出店立地	郊外FSタイプ・駅前BIタイプ
面積・標準席数	40坪(駐車台数25台/250坪)・80席
標準投資額	4,000万円

# 備長扇屋



### 既存店売上高の推移(前年同月比)



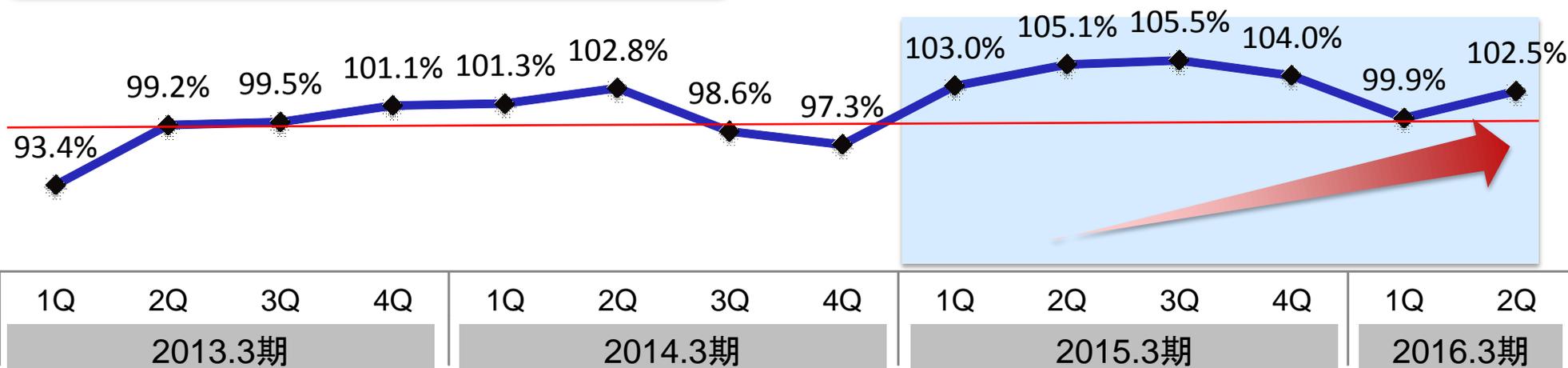


## ガード下の酒場的な、「働くお父さん」のエネルギー源

業態・店舗数	豚もつ炭火串焼き専門店 ・ 32店
客単価	2,200円
ターゲット	サラリーマン(ホワイトカラー)
出店立地	駅前BIタイプ
面積・標準席数	25坪~30坪・70席
標準投資額	3,000万円



### 既存店売上高の推移(前年同月比)



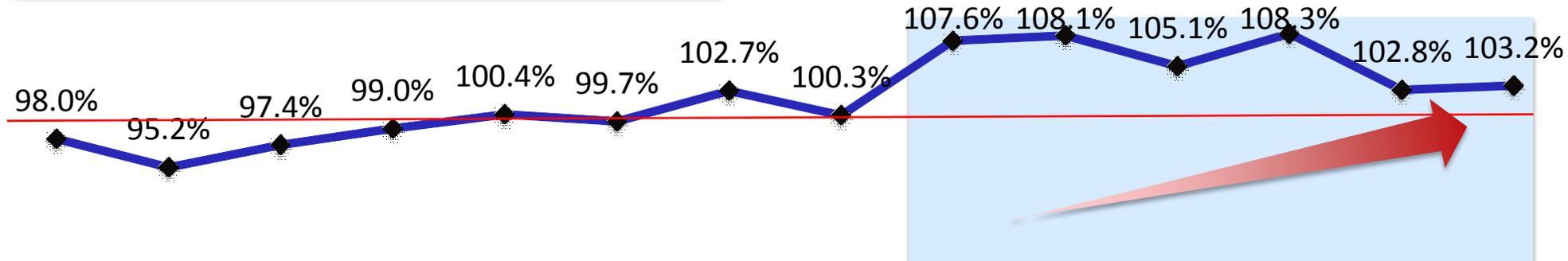


## 「ここ一軒で北海道」をキャッチに、新鮮魚介類を気軽な価格で

業態・店舗数	刺身居酒屋 ・ 21店
客単価	3,000円
ターゲット	サラリーマン(ホワイトカラー)、アクティブシニア
出店立地	駅前BIタイプ
面積・標準席数	150坪・250席
標準投資額	100百万円



### 既存店売上高の推移(前年同月比)



上期は前期比103.0%

1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
2013.3期				2014.3期				2015.3期				2016.3期	

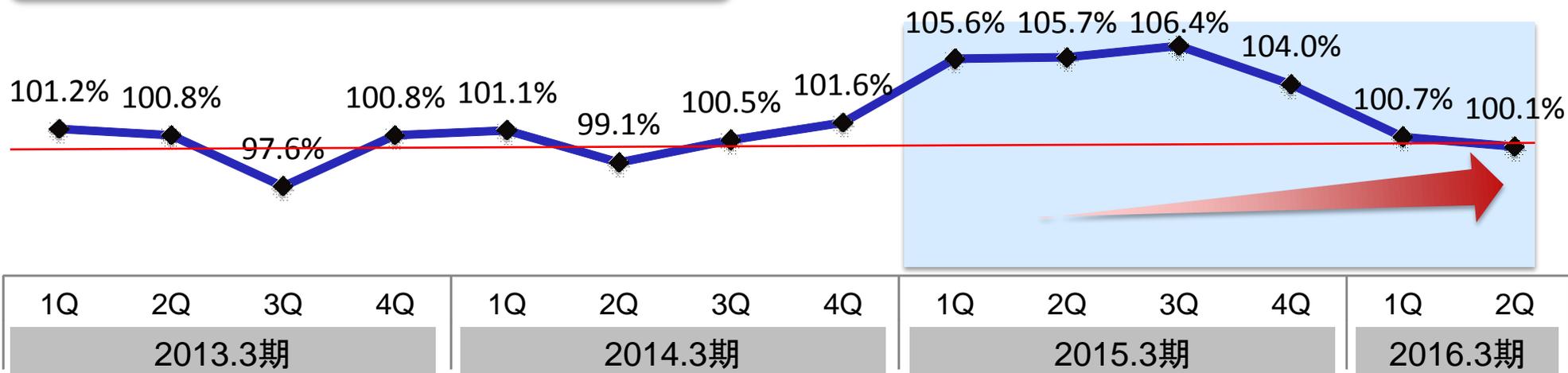


## 和・洋・中の3カテゴリそれぞれに、圧倒的な商品価値を創出

業態・店舗数	総合型居酒屋 ・ 18店
客単価	2,800円
ターゲット	3世代ファミリー、サラリーマン
出店立地	駅前BIタイプ
面積・標準席数	100坪・175席
標準投資額	80百万円



### 既存店売上高の推移(前年同月比)





## ステーキ&ハンバーグを主力に、ティータイムのカフェ動機商品を開発・育成

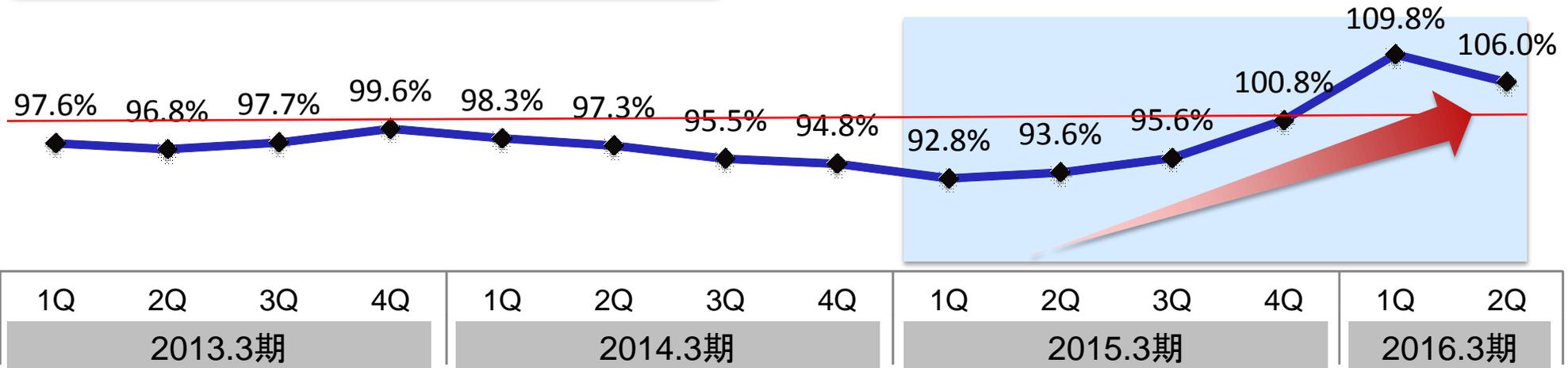
業態・店舗数	カジュアル・ダイニング(洋食系) ・ 39店
客単価	1,150円
ターゲット	ファミリー、女性グループ
出店立地	インショップ(商業コンプレックス)
面積・標準席数	50~60坪・70席
標準投資額	3,500万円

オープン亭 ごちそうカフェ  
カプチーナ  
SINCE 1977

SHANE'S BURG

シェーンズグリル  
ステーキ&ハンバーグ TOKYO

### 既存店売上高の推移(前年同月比)



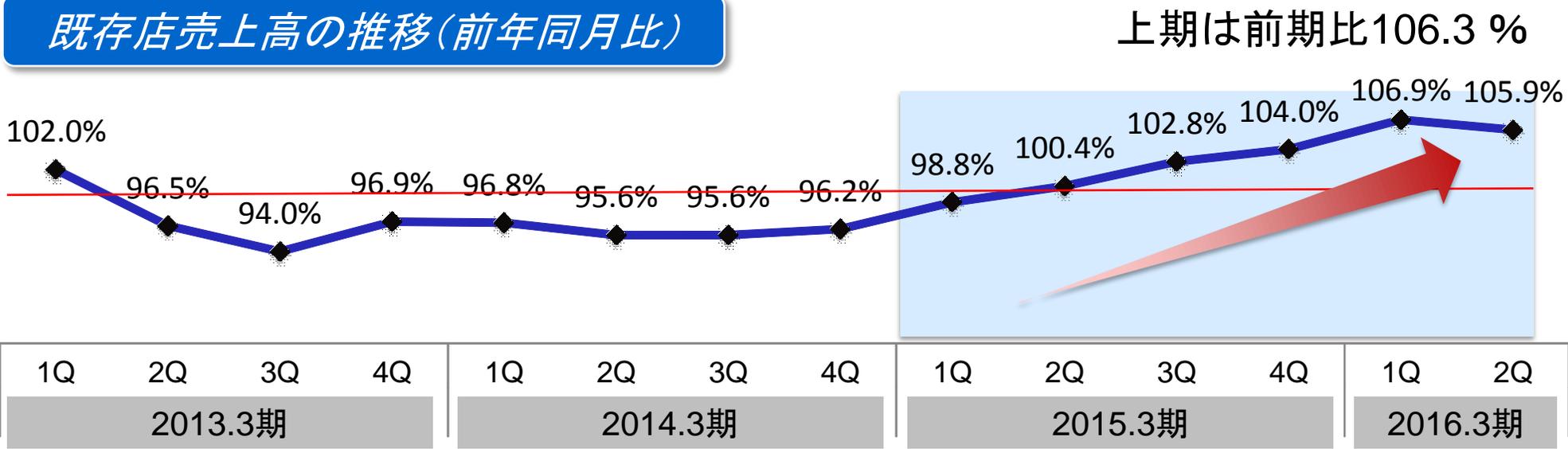


## ベーシック商品の専門性強化と、ティータイムにカフェ動機商品を投入

業態・店舗数	カジュアル・ダイニング(中華系) ・ 20店
客単価	950円
ターゲット	ファミリー・女性グループ
出店立地	インショップ(商業コンプレックス)
面積・標準席数	50~60坪・70席
標準投資額	3,500万円



### 既存店売上高の推移(前年同月比)





# カジュアル・ダイニング(バル系)

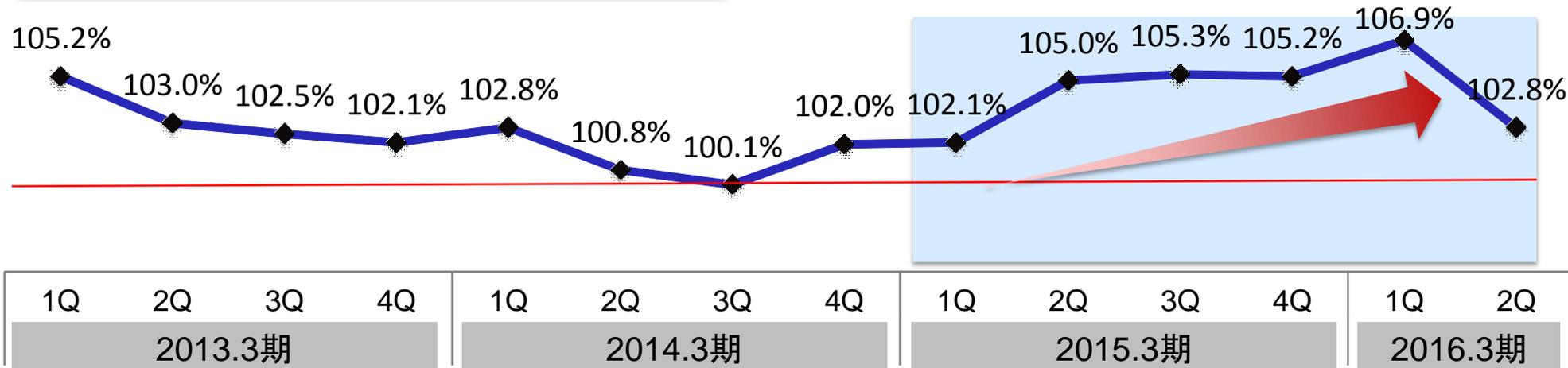


茹でたてパスタと窯焼きピザを主力に、多種多様なドリンクで楽しい時間を

業態・店舗数	カジュアル・ダイニング ・ 8店舗
客単価	2,800円
ターゲット	若者グループ・カップル
出店立地	インショップ(商業コンプレックス)
面積・標準席数	50~60坪・70席
標準投資額	6,000万円



## 既存店売上高の推移(前年同月比)



# カジュアル・ダイニング(バル系)



株式会社 ヴィア・ホールディングス



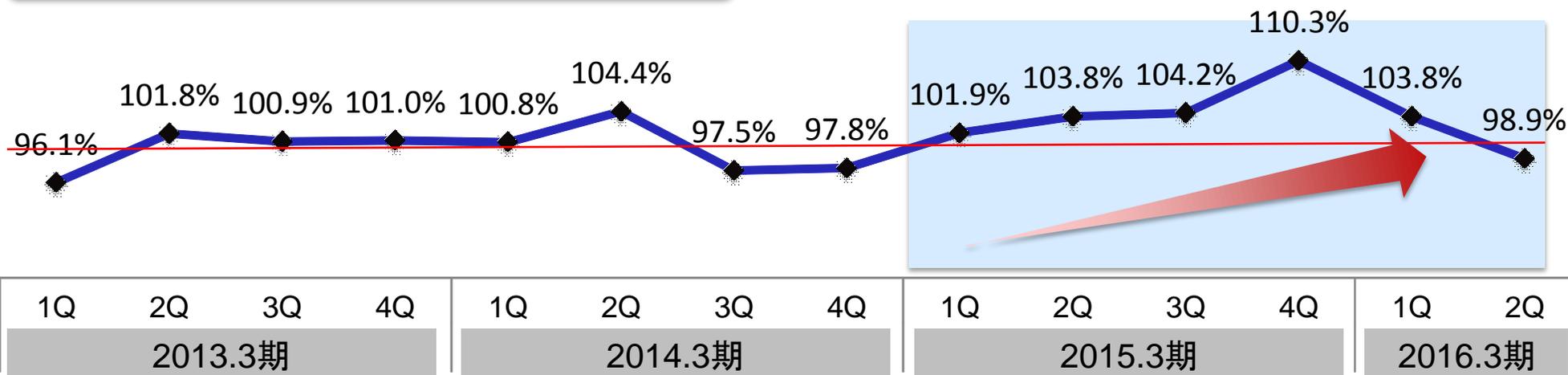
## 特注の大鉄板で焼いた「大阪下町風のお好み焼き」を昭和レトロな空間で

業態・店舗数	鉄板焼き居酒屋 ・ 19店
客単価	2,250円
ターゲット	若者グループ・カップル
出店立地	駅前BIタイプ
面積・標準席数	40坪・60席
標準投資額	4,000万円



大阪下町の味 お好み焼 

### 既存店売上高の推移(前年同月比)





## おいしいパスタと“なめらかプリン”

業態・店舗数	パスタ&デザート・45店
客単価	1,100円
ターゲット	女性グループ・ファミリー
出店立地	インショップ(商業コンプレックス)・ロードサイド
面積・標準席数	40~50坪・60席
標準投資額	4,000万円



2015年6月 ヴィア・グループ傘下に  
⇒ 再生ノウハウの投入とシナジーによる成長

**CHITAKA INTERNATIONAL FOODS**

チタカ・インターナショナル・フーズ株式会社

製 造

デザート開発の  
業務提携



**VIA HOLDINGS INC.**

株式会社 ヴィア・ホールディングス

販 売

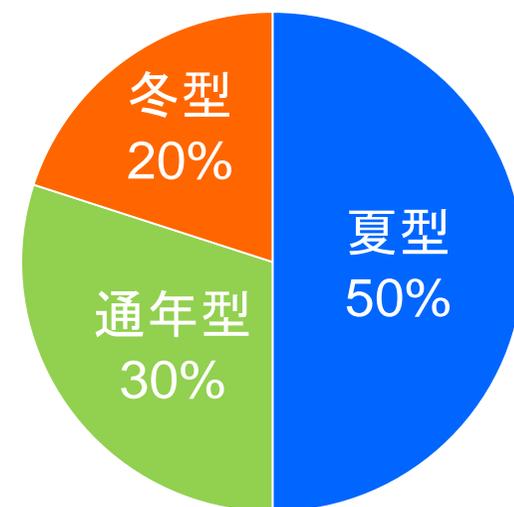


## 安定した収益基盤の構築（業態ラインナップの戦略方針）

※ 事業リスクの分散（繁閑格差、地域格差、天候不順等）

	夏	冬	通年
	SL型	WL型	AL型
大型店舗		魚や一丁 いちげん	
	SS型	WS型	AS型
小型店舗	備長扇屋 日本橋紅とん	ぼちぼち 鶴亀堂	FR（洋食系） FR（中華系） ガジュアルダイニング パステル ほか

業態タイプ別  
売上高構成比



**小型専門店の  
開発に戦略シフト**

## Ⅱ. 成長戦略

～ 既存店への集中投資で収益力強化 ～



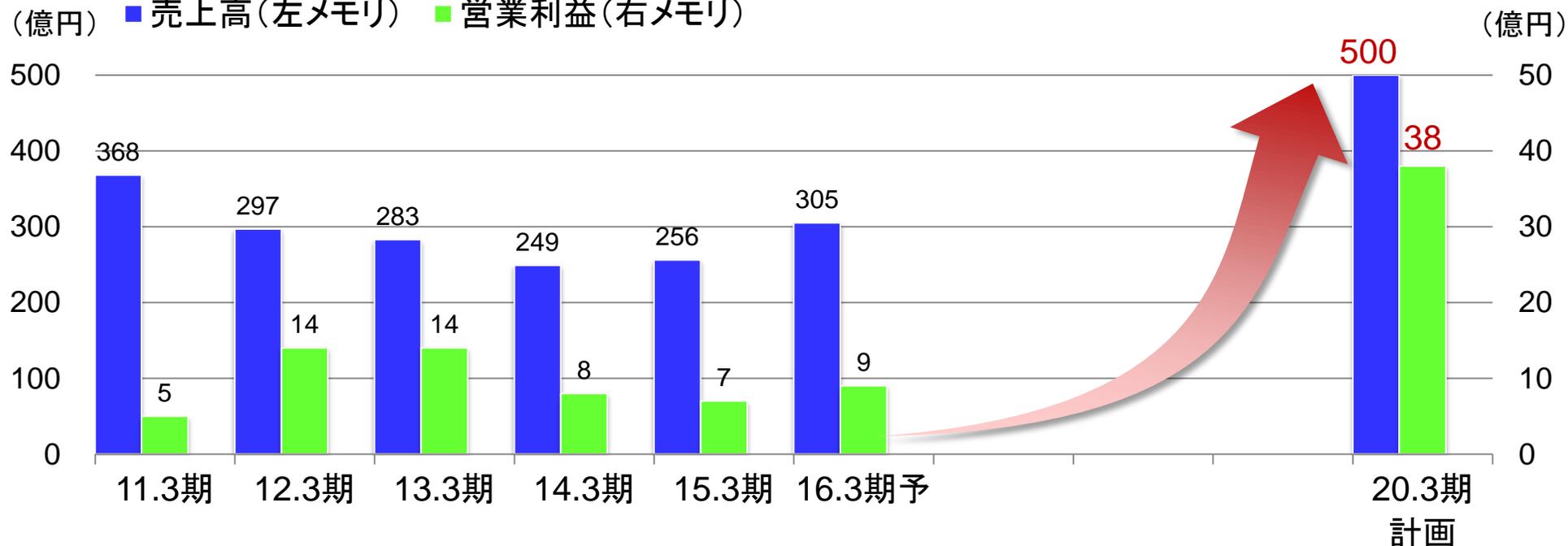
株式会社 **ヴィア・ホールディングス**



## 数値目標 (2020年3月期)

- グループ売上高 **500** 億円 (15.3期実績 256 億円)
- グループ営業利益 **38** 億円 (15.3期実績 7.7億円)
- グループ店舗数 **1,000** 店 (15.9月末 575 店)

(億円) ■ 売上高(左メモリ) ■ 営業利益(右メモリ)





## Value-Σ

- 自己資本比率 **30** % (15.3期実績24.4%)
- 配当性向 **30** % (15.3期実績24.4%)
- EPS **30** 円 (15.3期実績10.3円)
- ROE **10** % (15.3期実績5.0%)



成長ステージ(2018年3月期~2020年3月期の**3**年間)

新規出店の拡大スピードアップ  
(3年で130店規模の投資)

育成ステージ(2016年3月期~2017年3月期の**2**年間)

既存店のリニューアルと業態転換の推進  
(2年で200店規模の投資)

## 発行概要

株式発行数 483万株

調達金額 41億円

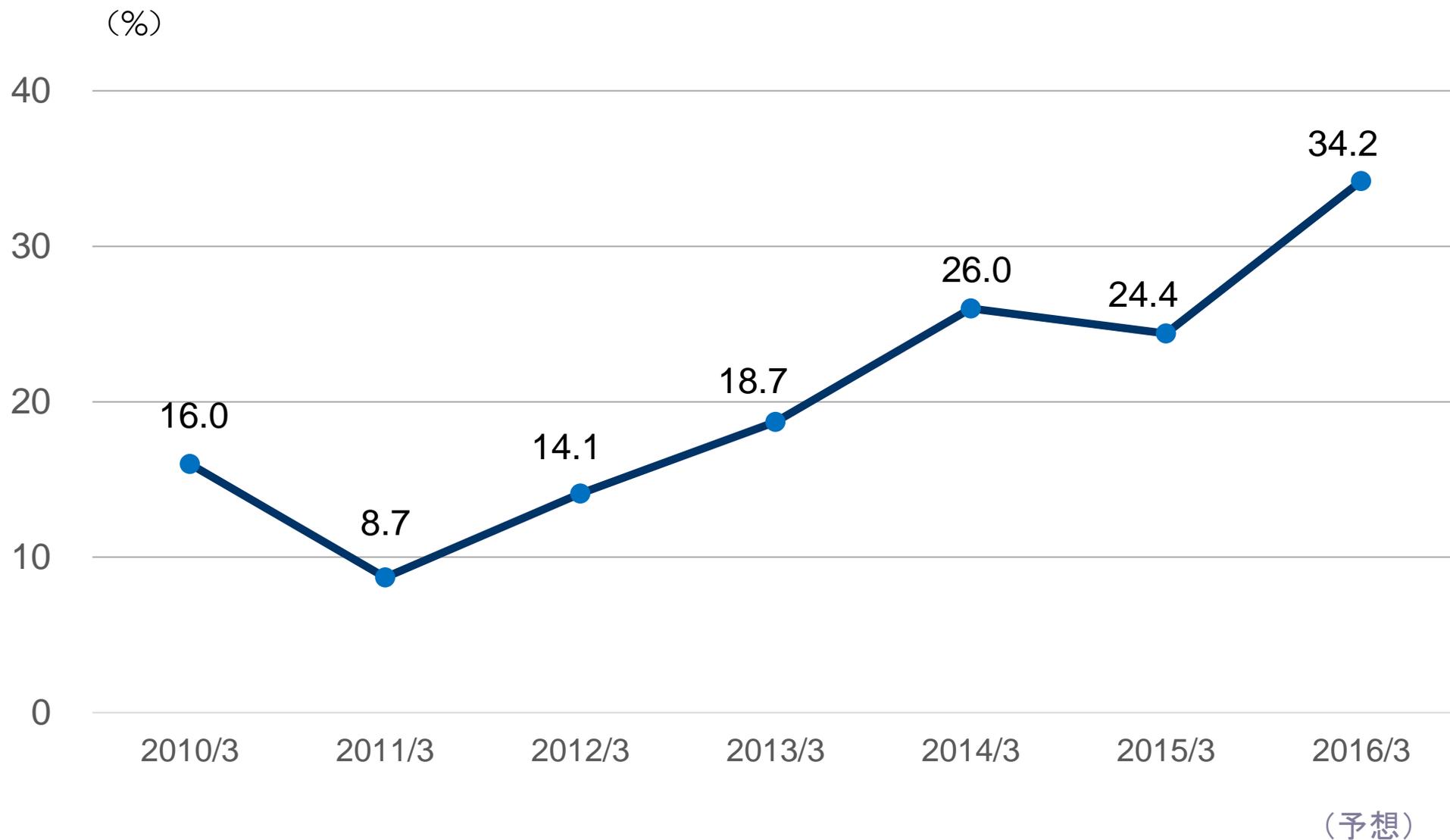
## 資金使途

設備投資 31億円

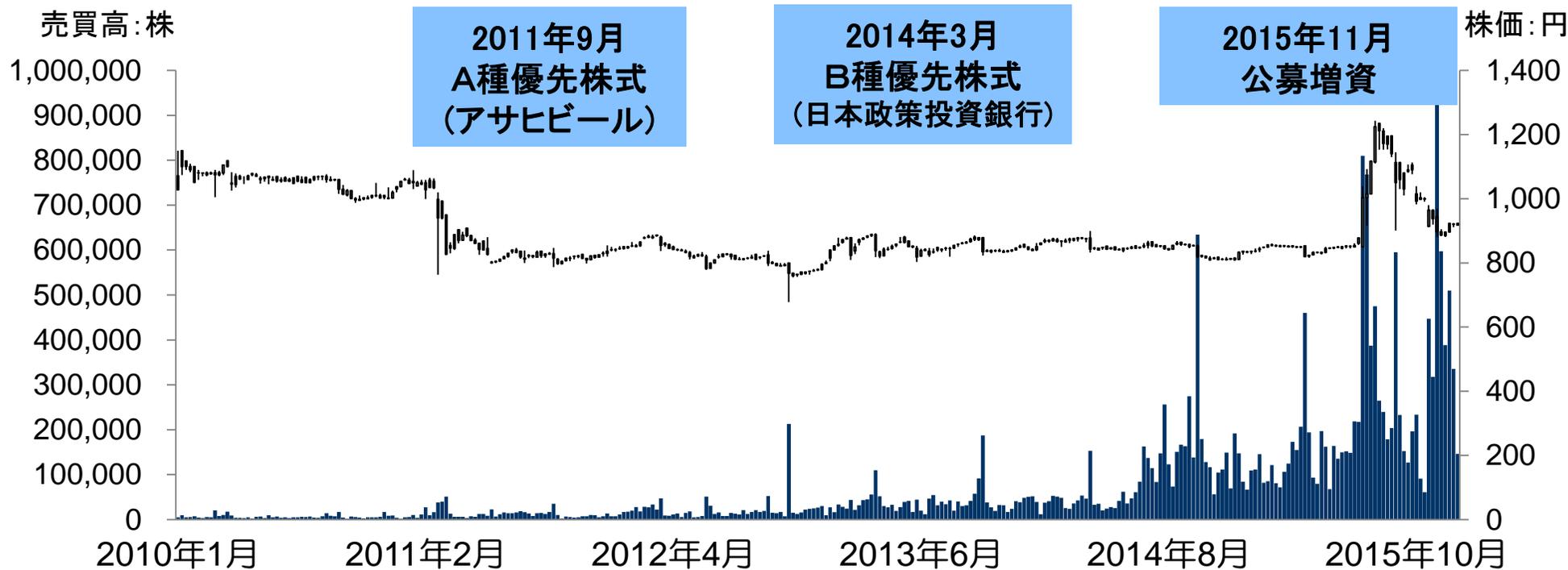
	2016 / 3月期	2017 / 3月期	2018 / 3月期	合計
新店	5店	13店	3店	21店
	2億円	7億円	2億円	11億円
リニューアル	54店	121店	-	175店
	10億円	10億円	-	20億円

B種優先株式(日本政策投資銀行)の償還 10億円

# 自己資本比率の推移



# 株価チャートと資本政策



	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期 (予想)
配当金額 (普通株式)	5.0円	0.0円	0.0円	0.0円	0.0円	2.5円	5.0円
株主数	1,299人	2,160人	3,677人	5,835人	9,214人	18,430人	22,000人

# 中位収益店対策(リニューアル): 備長扇屋



株式会社 ヴィア・ホールディングス

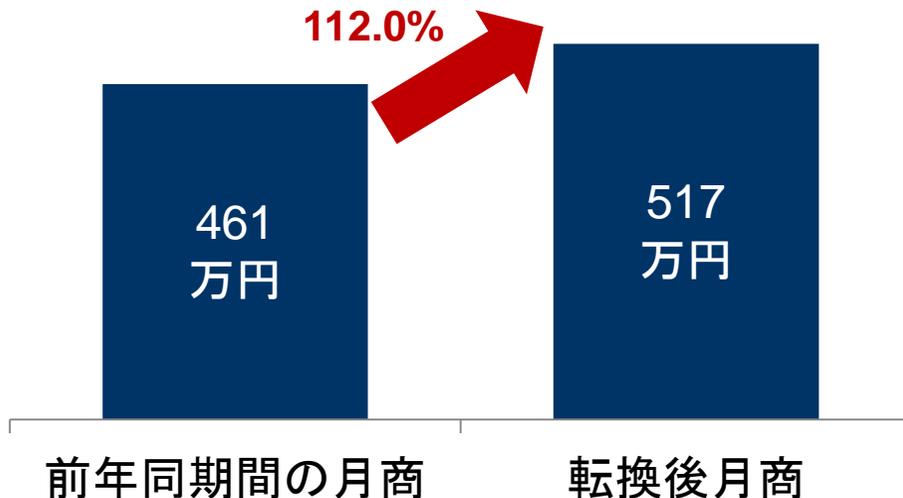


## 目論見(1店あたり/月)

売上増加	48	万円
EBITDA増加	22	万円
投資額	800	万円
投資回収期間	35	ヶ月

## 売上実績(34店平均)

(経過日数118日)



## 実績(前年比)

	前年	実績	前年差異
月商	461万円	517万円	55万円
客数	1,923名	2,021名	98名
客単価	2,401円	2,559円	158円

# やきとりの扇屋



熟練の技術で焼き上げる  
炭火焼にこだわった“焼き鳥専門店”

サラリーマンからファミリー、  
女性グループも楽しめる快適な空間



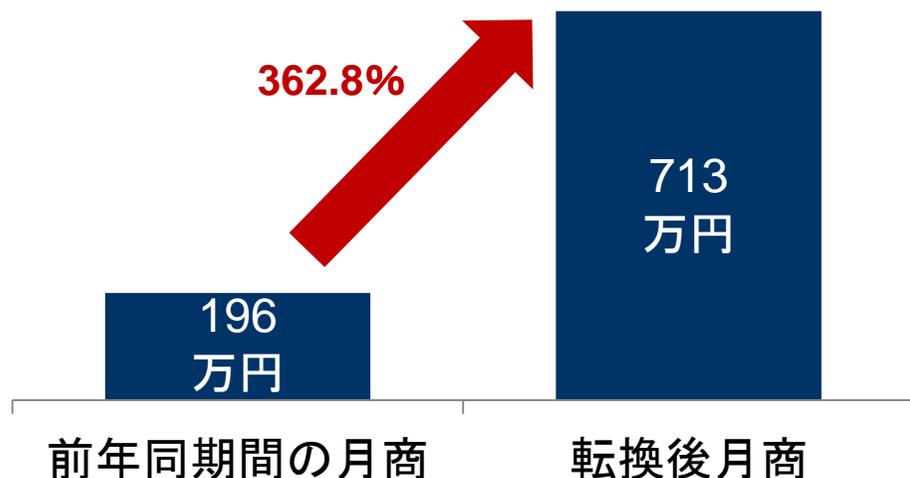


## 目論見(1店あたり/月)

売上増加	200	万円
EBITDA増加	94	万円
投資額	2,000	万円
投資回収期間	21	ヶ月

## 売上実績(1店平均)

(経過日数59日)



## 実績(前年比)

	前年	実績	前年差異
月商	196万円	713万円	517万円
客数	1,021名	4,847名	3,825名
客単価	1,927円	1,473円	-454円

# イタリアンバル・パステル



日常の暮らしの中にある「デイリーバル」

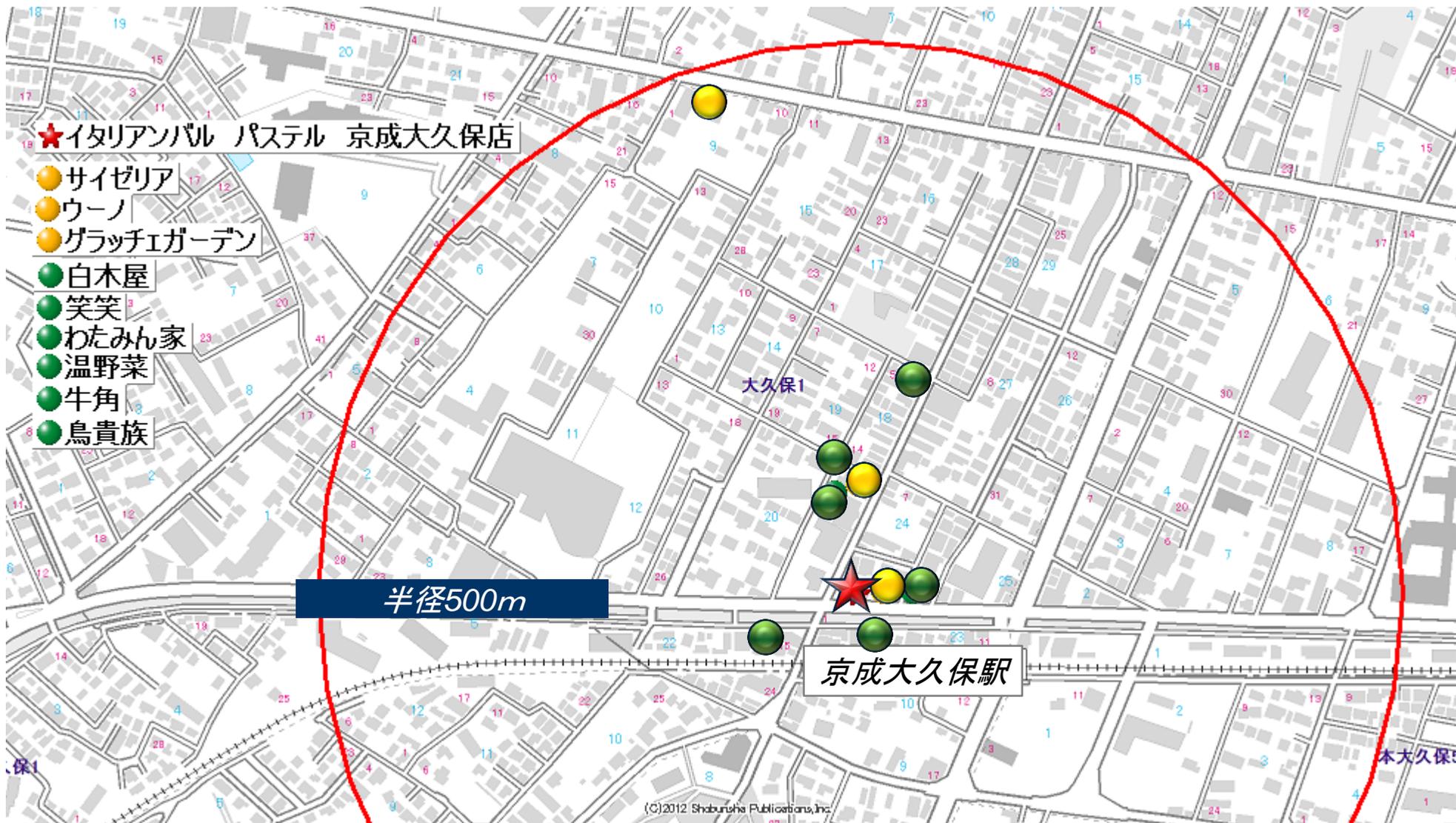
“パステル”のブランドイメージに  
ワインを中心としたアルコールの充実



# イタリアンバル・パステル 京成大久保店 周辺地図



株式会社 ヴィア・ホールディングス





## 進展する小商圈化 ( = 近未来の縮図)

そのなかで  
”強い価値競争力“を獲得

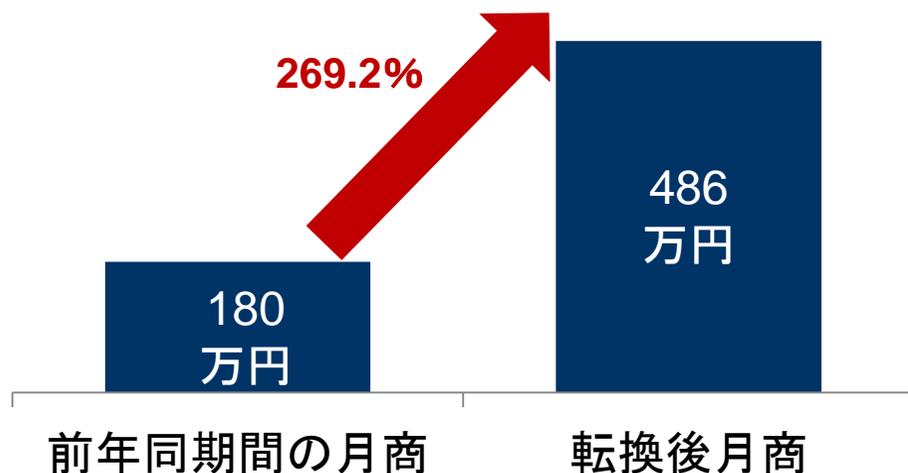


## 目論見(1店あたり/月)

売上増加	200	万円
EBITDA増加	60	万円
投資額	2,000	万円
投資回収期間	33	ヶ月

## 売上実績(4店平均)

(経過日数228日)



## 実績(前年比)

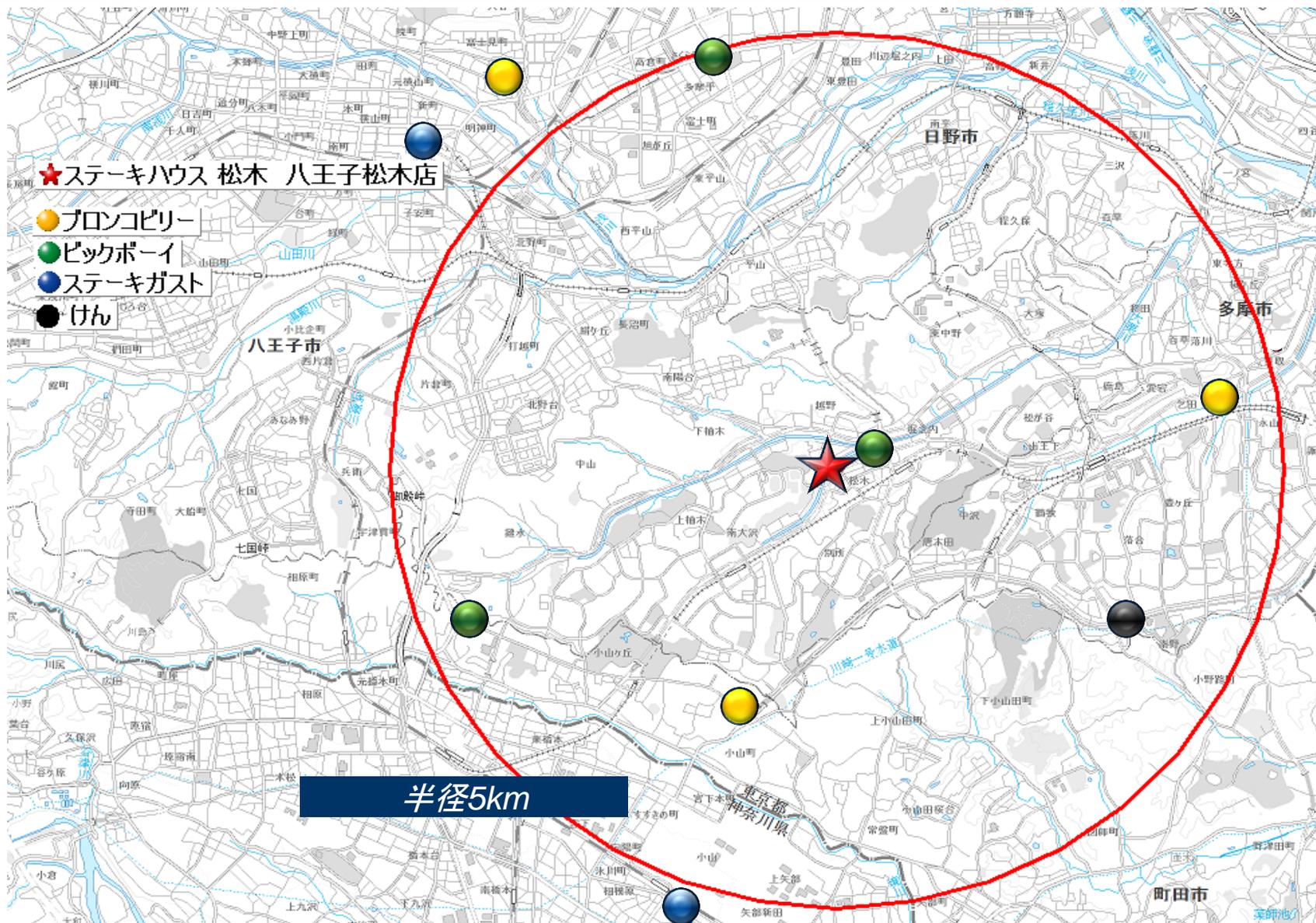
	前年	実績	前年差異
月商	180万円	486万円	305万円
客数	1,016名	2,506名	1,490名
客単価	1,777円	1,939円	162円

美味しいお肉と素敵なひとときの提供

高品質のお肉を使用したステーキ専門店



# ステーキハウス松木 八王子松木店 周辺地図





進展する小商圈化  
( = 近未来の縮図)

そのなかで  
”強い価値競争力“を獲得

小型専門店の業態開発と積極展開へ

## ご優待内容

保有株式数	株主優待券	保有株式数	株主優待券
100株	年間 5,000円相当	800株	年間 40,000円相当
200株	年間 10,000円相当	900株	年間 45,000円相当
300株	年間 15,000円相当	1,000株以上	年間 50,000円相当
400株	年間 20,000円相当		
500株	年間 25,000円相当		
600株	年間 30,000円相当		
700株	年間 35,000円相当		



## 株式情報

株価 (2015年11月末日)	単元株数	100株の投資金額	配当金 (予想/年間)
912円	100株	91,200円	1株当たり5円

## 交換商品

交換商品として、約50アイテムの商品をご用意しております。



## 東日本大震災の復興支援

～全国の店舗から被災地へ～

私たちにできることプロジェクト2020では、お客様1名様につき1円を支援金として地域の方々が被災地の復興を担い、子供支援ができるよう役立てて頂いています。これは、10年間のプロジェクトとして2011年から取り組んでいます。



私たちにできることプロジェクト2020 2011年3月11日 東日本大震災復興支援～全国の店舗から被災地へ～

ご来店のお客様おひとりにつき、**1**円を被災地へ寄付いたします。

復興支援事業の3つの柱

1. 復興支援のための物的援助
2. 子どもを取り巻く環境の改善
3. 子どもにやさしい地域づくり

2011年から……………2020年まで

支援金は、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンを通じて、地域の方々が被災地の復興を担い、子ども支援ができるよう役立てて頂いております。

Save the Children JAPAN

## CSR活動全体の寄付金額：累計 1億3,794万円

### ヒューマン・アース・プロジェクト

お客様にご注文いただいた対象商品の売上金の一部より、アフリカの子供たちの支援事業を行なっています。

これまで、ケニアとタンザニアにて、幼稚園での給食支援や保護者の栄養教育等に役立てて頂いています。



皆様の温かいご協力により  
タンザニアのシニャンガ地方にて  
第3次支援事業が始動いたしました。

タンザニア・シニャンガ地方の第2次支援事業は、2014年9月より  
自立的な運営に移行することができました。

活動期間：2014年10月～2015年9月  
活動場所：タンザニア連合共和国・シニャンガ州

1. 幼稚園での給食支援
2. 毎月の身体測定実施
3. 保護者への栄養教育

このマークのメニューをご注文いただくと、  
1品につき10円が公益社団法人セーブ・ザ・  
チルドレン・ジャパンを通じて、アフリカの  
子どもたちの支援のために寄付されます。

■「お持ち帰りのおすすめ」  
「もったいない」は、地球を救います。  
「お持ち帰り」の紙パッケージを購入いただくと、1品につき10円を、  
公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンを通じて、アフリカの  
子どもたちの支援のために寄付いたします。



こんなヴィア・グループの夢を  
応援していただけますか

## 【注意事項】

資料の内容につきましては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りおよび当資料に掲載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いかねます。

また、当資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などは、当社が現時点で入手可能な情報を基礎として作成した見通しであり、これらの将来予測には、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、実際の業績につきましては、記載の見通しと大きく異なる結果となることがあり得ます。従って、当社として、その確実性を保証するものではありませんのでご了承ください。

## 【お問合せ先】

株式会社ヴィア・ホールディングス 総合企画

TEL:03-5155-6801 / FAX:03-5155-6250

E-mail : info@via-hd.co.jp

〒112-0014

東京都文京区関口1-43-5